

アメリカで研究するってどんなかんじ？

梶村 真吾 先生

カリフォルニア大学サンフランシスコ校
(UCSF)
幹細胞研究所 糖尿病センター
准教授



日時：平成26年4月24日(木)
17時～18時30分
場所：臨床医学教育研究センター1F
奥窪記念ホール

医学生必見！

平成26年度最初のセミナーは、脂肪細胞研究の第一人者でいらっしゃる梶村先生をお招きし、ご講演いただきます。

梶村先生は、東京大学をご卒業後、同大学大学院に進学し、博士号を修得されました。その後、ハーバード大学でポスドクをされ、以来アメリカで研究を続けておられます。現在、UCSFで准教授として研究室を運営されておられます。米国で研究室を運営・維持することは、日本と比べてはるかに大変なことであります。外部資金(研究費)を獲得できなければ、自分の給料が無くなるだけでなく、研究室も閉鎖させられることも多々あります。

このようなシビアな環境下で、継続して最先端の研究を実践されておられます梶村先生に、米国での研究生活、研究環境などにつきましてぜひお話しいたします。